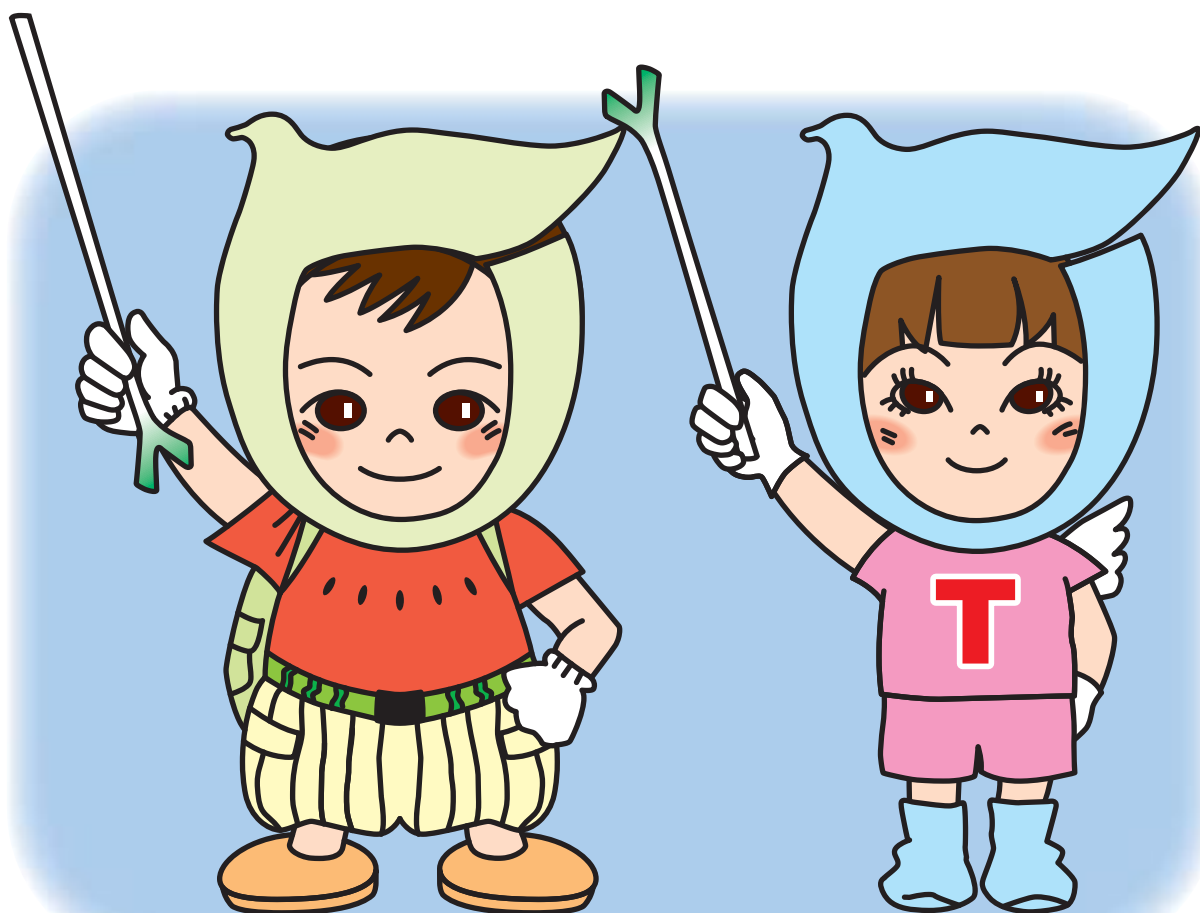


小学二年级生



二年 国語 (かいとう) もくじ

2-21	2-20	2-19	2-18	2-17	2-16	2-15	2-14	2-13	2-12	2-11	2-10	2-9	2-8	2-7	2-6	2-5	2-4	2-3	2-2	2-1	
とくべつな読み方のかん字	ちゅういする読み方のかん字	ちゅういする読み方のかん字	組になることば	組になることば	組になることば	組み合わせたことば	かん字の画数	かん字のひつじゅん	かん字のひつじゅん	かん字のひつじゅん	どんな色の花がすき?	どんな色の車がすき?	かたかなでかくことば	かたかなでかくことば	かたかなでかくことば	「かぞく」をあらわすことば	丸、点、かぎをつけよう	にたかたちのかん字	かん字どうぶつえん	かん字をよもう	かん字をよもう
2	1	1	3	2	1			2	1	3	2	1	2	1				2-3	2-2	2-1	

2-38	2-37	2-36	2-35	2-34	2-33	2-32	2-31	2-30	2-29	2-28	2-27	2-26	2-25	2-24	2-23	2-22
かん字をつかって書こう	かん字をつかって書こう	かん字をつかって書こう	かん字をつかって書こう	声に出して読もう	おくりがな	おくりがな	おくりがな	おなじところのあるかん字	おなじところのあるかん字	おなじところのあるかん字	たてものや家具にかんけいのあることば	「しぜん」にかんけいのあることば	「からだ」にかんけいのあることば	主語とじゆつ語に気をつけよう	学校にかんけいのあることば	数を数えることば
4	3	2	1		3	2	1	3	2	1						



☆一年で ならった かん字に よみがなを かきましよう。

① 雨あめの 音おとが きこえる。

② 「白しらゆきひめと七しちにん人の小こ人びと」の げき。

③ 右みぎ手に けがを して とても ふべんだ。

④ 山やまの 上うへに 月つきが のぼった。

⑤ 小ちいさな 貝かいがらを ひろった。



⑥ 男おとこの 人ひとが 田たんぼで 力ちからしごとを する。

⑦ じどう車しゃに 気きをつけて かえる。

⑧ ぐんぐん スピードを 上あげる。

⑨ け糸いとの 玉たまが ころがる。

⑩ あさ 早はやく 学がっこう校こうに いった。

⑪ かぞく みんなで 花はな火びを した。

⑫ 大おおきな 口くちを あけて うたう。

おなじ 字も ある
けど よみかたは
みんな ちがうよ。



かん字を よもう 2

学習日 月 日 ()

☆一年で ならった かん字に よみがなを かきましよう。

一年で 学しゅう
した かん字だよ。ぜん
ぶ よめるかな。



トリリン

① にもつを たなから 下ろす。

② きれいな 夕日を ながめる。

③ 百円玉を おとして しまった。

④ 犬が ぼくの目を じっと 見つめた。

⑤ 青い 空、 白い くも。

⑥ 赤い 花に 水を やる。



⑦ 天気が いいので ふとんを ほす。

⑧ つかれたので ちよっと 休もう。

⑨ 王さまが 出てくる え本を さがす。

⑩ 女の子が にわで 草をとっている。

⑪ 先生の しごとを 手つだう。

⑫ 竹やぶで 虫が ないている。

いえの人のしるし↓



☆一年で ならった かん字を かきましよう。

① うさぎの

耳

みみ

は ながい。



② カバが

大

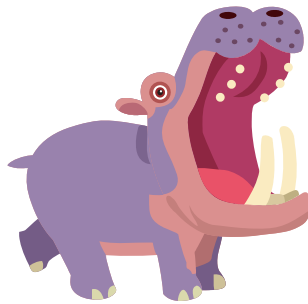
おお

きな

口

くち

を あける。



③

犬

いぬ

は さんぽが すきだ。



④

サルが たかい

木

き

に のぼる。



⑤

キリンは くびと

足

あし

が ながい。



いって みよう 早口ことば

☆ つぎの 早口ことばを れんしゅ うしましよう。

生むぎ

生ごめ

生たまご

一かい れんしゅうしたら、まるを
ひとつ ぬりましよう。

○ ○ ○ ○ ○

うまく いえる
ようになつたら、
いえの人に きい
てもらいましょ
う。



いえの人のしるし↓



2-4

にた かたちの かん字

学習日 月 日 ()

☆一年で ならった かん字を かきましよう。

① **虫** むし
かごの **中** なか
を のぞく。

② **人** ひと
が いえに **入** はい
る。

③ **王** おう
さまが 水 **玉** たま
もようの ふくを きる。

④ **田** た
んぼで 十 **円** えん
を ひろった。

⑤ **貝** かい
きれいな がらを **見** み
つけた。

かたちが よく に
ているので、気をつけ
て書いてね。



いって みよう 早口ことば

☆ つぎの 早口ことばを れんしゅ
うしましよう。

赤パジャマ 青パジャマ

黄パジャマ

一かい れんしゅうしたら、まるを
ひとつ ぬりましよう。

○ ○ ○ ○ ○

うまく いえる
ように なったら、
いえの 人に きい
て もらいましょ
う。



いえの人のしるし ↓



文を書くときは、丸(○)点(・)かぎ(「」)をつかいます。
 丸(○)は、文の終わりにつけます。
 点(・)は、文中のきれ目につけます。
 かぎ(「」)は、会話やお話、本の名などに使います。
 会話は、行をかえて書きます。

☆書きはじめは、一マス あけましょう。

と	「	話	は	え	
言	シ	を	、	ん	日
い	丨	お	の	へ	よ
ま	ソ	も	は	行	う
し	丨	い	ら	き	日
た	で	出	の	ま	に
。	あ	し	シ	し	、
	そ	て	丨	た	妹
	ぼ	、	ソ	。	と
	う		丨	わ	、
	よ		の	た	こ
	」		お	し	う

下の文に、丸やかぎをつけ、マスのせいしよをしましょう。

日よう日に、妹と、こうえんへ行きました わたしは、のはらの シーソーのお話を おもい出して、シーソーで あそぼうよと言いました。



☆ かぞくを あらわす ことは
あります。

おじいさん

おばあさん

おや

父・お父さん

母・お母さん

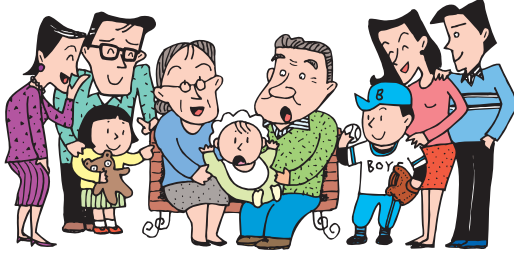
きょうだい

姉・お姉さん

兄・お兄さん

妹

弟



かぞくの だれかに、きょう 学校で 楽しかったことを 話しま
しょう。

話を する前に、話したいことを 書いて みましょう。

☆だれに 話しますか？

れい お父さん

☆どんなことを 話したい ですか？

れい きょう、先生に ほめられたよ。

そうじを いっしょうけんめい やった

からだよ。ちよつど はずかしかったけど、

うれしかったよ。

それでは、話を してみましよう。がんばってね。



いえの人のしるし ↓





みのまわりの かたかなで かく ことばを さがして 書きましょう。

(れい) ランドセル

ピアノカ

ドッジボール

テレビ

パソコン

コンピュータ

プリント

ドリル

サインペン

マジック など



いくつ かけたかな？

サッカー

かたかなでかくことは2 学習日 月 日()

いえの人のしるし↓



かたかなで かく ことばを なかまに わけて あつめましょう。

がっこうや きょうしつに あるもの

クレヨン、マジック、ペン、
ホワイトボード、ピアノ、
オルガン、ラジオ、テレビ、
ジャングルジム、シーソー、フラフープ、など



☆のりもの

バイク、バス、ヘリコプター、
タクシー、フェリー、
モノレール、ベビーカー、
など



こたえは たくさん あ
るよ。おうちの 人 に き
いてみても いいよ。



☆たべもの

トマト、ピーマン、パセリ、
パイナップル、カレーライス、
ハンバーグ、オムライス、など



☆うんどう・スポーツ

ボーリング、サッカー、テニス、
ゴルフ、バスケットボール、
バレーボール、ドッジボール、
スケート、など





音をあらわすことばや どうぶつの 鳴き声を あつめましょう。
絵を見ながら 考えて みましよう。いえの 人に 聞いても いいですよ。

☆音をあらわすことば

れい

ドンドン

ポロンポロン
ジリリリリ
ドツカーン
ガシヤン
ザーザー
バシヤバシヤ
など

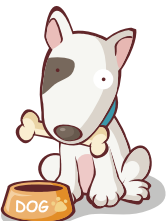


☆どうぶつの 鳴き声

れい

ヒヒーン

メエー
モー
ワンワン
ニャーオ
ブーブー
ガオー
など



どんな色の花がすき？

学習日 月 日 ()

☆ □ の 中 に か ん 字 を 書 き ま し ょ う 。

● ひろし

ぼくが すきな

花

は、

はな

きいろ

黄色

い たんぽぽ

だよ。



● たくや

ぼくは、クリスマスに

買

か

った

あか

赤

い ポインセチアが

すきだよ。



● ゆか

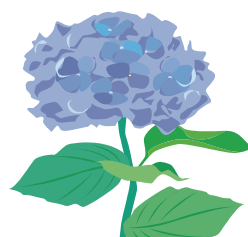
わたしは、

青

あお

い あじさいが

だいすき。



☆あなたは、どんな色の花が すきですか。かん字をつかって書いてみましょう。

● (れい)

れい

しょうた) あなたの 名まえ

れい

ぼくは、白いすいせんが

すきだな。

い え の 人 の し る し ↓



☆ □ の 中 に か ん 字 を 書 き ま し ょ う 。

● よしお

ぼくが すきな

きんいろ

金色

の オープンカー

だよ。かっこいいでしょ。

車

くるま

は、



● まさひろ

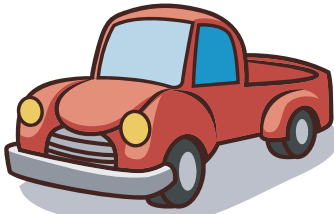
ぼくは、

トラックが すきだよ。

ちやいろ

茶色

の



● かおる

わたしは、

くろ

黒

い

レーシングカーが すきです。



☆ あなたは、どんな色の車が すきですか。かん字をつかって 書いてみましょう。

● (れい みき) あなたの 名まえ

れい

わたしは、赤いしょうぼう

車がすきです。

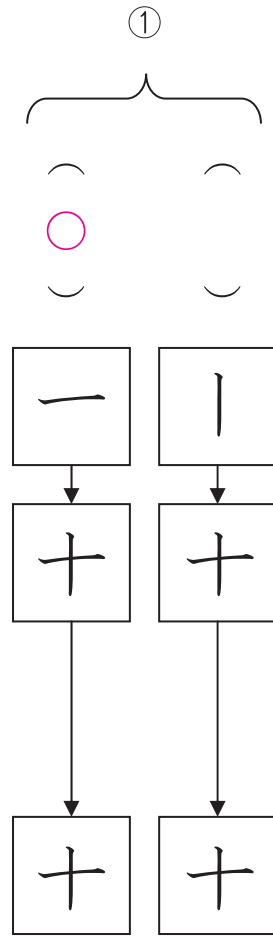
いえの人のしるし ↓



かん字のひつじゅん 1

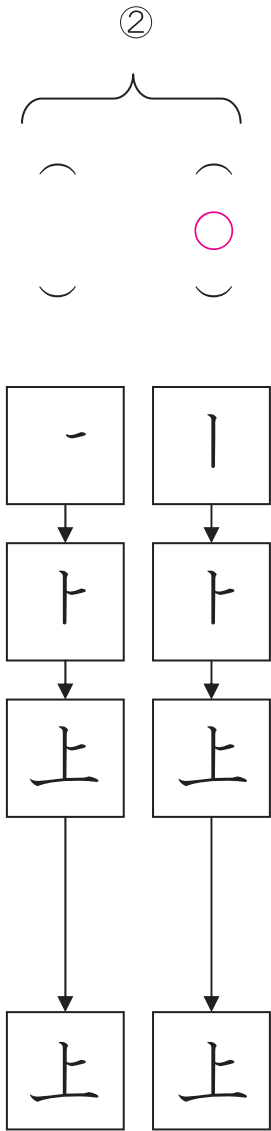
学習日 月 日 ()

☆ 「十」の ひつじゅんと して、 正しい ほうに ○を つけ ましょう。



「十」の字が いちばん きれいに 見えるのは、「一」の まん中に 「丨」がとおって いるとき です。「一」の まん中に 「丨」をとおす ためには、どちらの ひつじゅんが いいか かんがえて みましょ。

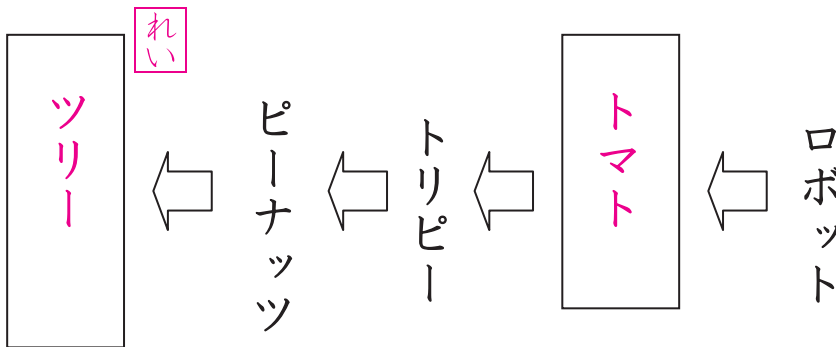
☆ 「上」の ひつじゅんと して、 正しい ほうに ○を つけ ましょう。



よく まよう ひつじゅん です。「上は うえから」と おぼえましょ。

カタカナしりとりに

☆ カタカナで かく ことばを みつけて しりとりを しましょ。



はじめの□は えを ヒントに かんがえましょ。



いえの人のしるし ↓ □

かん字のひつじゅん 2 学習日 月 日()

☆ つぎの ひつじゅんで 書いて いくと、なんと いう かん字に なりますか。

⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
一	ノ	丨	ノ	丨	一	ノ
丨	フ	フ	、	、	丨	乙
ノ	、	丨	ノ	、	、	、
、	、	一	、	、		
一	一	一				
本	母	田	父	心	下	丸

カタカナしりとり

☆ カタカナで かく ことばを みつけて しりとりを しましょう。

カーテン ^{れい} ← クラッカー ^{れい} ← ズック ← チーズ ← スイッチ



はじめの□は えを ヒントに かんがえましょう。



いえの人のしるし ↓ □

かん字の画数

学習日 月 日 ()

☆ つぎの かん字を □の中に書いて 画数を 数えましょう。
画数は ()の中に かん数字で 書きましょう。

① 女

女

(三)画

③ 方

方

(四)画

① 車

車

(七)画

④ 風

風

(九)画

② 出

出

(五)画

⑤ 広

広

(五)画

☆ つぎの かん字は、どこから 書きはじめますか。一画目を 赤えんぴつで なぞりましょう。

① 少

② 点

③ 数

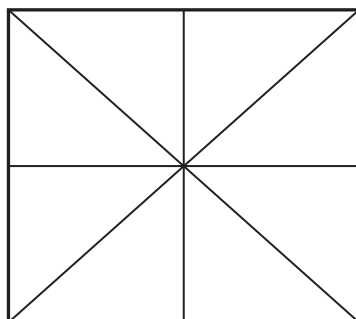
④ 入

⑤ 右

⑥ 左

いくつ かん字が 見つかるかな？

左の もようの なかに、かん字が いくつ かくれて いるでしょう。



だいたいの かたち が あっていたら、ながさが すこし ちがって いても こたえに して いいよ。



見つけた かん字を 書きましょう。

れい 口 (くち) 一 (いち)

山、王、二、三、川、
人、入、日、上、下、
木、大、米、など

いへの人のしるし ↓ □



①と②の文をくらべてみましょう。

① くつの だるを あらって ながす。

② くつの だるを あらいながす。

①は、「あらって」「ながす」という 二つの ことばを つかって 言っています。

②は、おなじことを「あらいながす」という 一つのことば(組み合わせた ことば)で 言いあらわしています。たとえば

○妹が なきさけぶ。 ○台から とび下りる。

(なく + さけぶ) ← (とぶ + 下りる)

―を引いたことばを、組み合わせた ことばに してみましよう。

① くりを ひろって あつめる。

(ひろいあつめる。)

② 動物園を 歩いて 回る。

(歩き回る。)

③ はり金を おって まげる。

(おりまげる。)

④ かいだんを かけて 上がる。

(かけ上がる。)

⑤ 新聞をつんで かさねる。

(つみかさねる。)

☆ 組み合わせた ことば 「もち上げる」をつかって、文を 作りましよう。

れい クレーン車が つのはしらを もち上げている。



組になることは 1

学習日 月 日 ()



組になることばをあつめましょう。()にかん字を書きましよう。

①

へやに	家から
()	()
入	出
はい	で
()	()
る	る

②

()	()
左	右
ひだり	みぎ
()	()
手	手

③

つくえの	つくえの
()	()
下	上
した	うえ
()	()

④

()	()
小	大
ちい	おお
()	()
さな	きな
ねこ	ぞう

⑤

いすに	まっすぐに
すわる	()
	立
	た
	()
	つ

⑥

()	()
女	男
おんな	おとこ
()	()
の	の
子	子

いえの人のしるし ↓

組になることば 2

学習日 月 日 ()



右と左が組になるように、()にあてはまることばを 書きましよう。

はんたいの いみに なるような
ことばを 入れたら いいね。



① 入り口
(出) 口

② 日なた
日 (かげ)

③ (朝) 日
夕 日

④ (広い) こうえん
せまい どうろ

⑤ (あつい) 夏
さむい 冬

⑥ ばねが ちぢむ
身長が しんちよう (のびる)

組になることば 3

学習日 月 日 ()

いえの人のしるし ↓

ことばには、組になるものがあります。

① ものの 名前や、ことからの 名前を あらわす ことば

たとえば、
朝 — 昼 — 夜

② 「どう する」という ことを あらわす ことば

たとえば、
走る — 止まる

③ ようすを あらわす ことば
たとえば、
明るい — くらい

組になる ことばを あつめて、① ② ③ のように 分けましょう。



組になる ことばを あつめましょう。

① ものの 名前や、ことからの 名前を あらわす ことば

れい 親 — 子 前 — 後ろ 内 — 外

兄 — 弟 姉 — 妹

春 — 夏 — 秋 — 冬

② 「どう する」という ことを あらわす ことば

れい 話す — 聞く 読む — 書く

なく — わらう 売る — 買う

ねる — おきる

③ ようすを あらわす ことば

れい 山が高い — 山がひくい

新しい — 古い 近い — 遠い

強い — 弱い ふかい — あさい

ちゅういする読み方のかん字 1 学習日 月 日()

いえの人のしるし ↓



☆ さんの 引いてある かん字に 読みがなを 書きましよう。

① 絵画教室で 絵を ならう。 ⑦ 父母との やくそくを まもる。

② いつも 兄弟げんかを する。 ⑧ 正直に しっぱいを 話す。

③ 一月一日のことを 元日と言う。 ⑨ 左右をよく 見る。

④ 大きく なったら 大工さんに 土地を 売買する。
なりたいたい。

⑤ 春分の日

⑥ 秋分の日

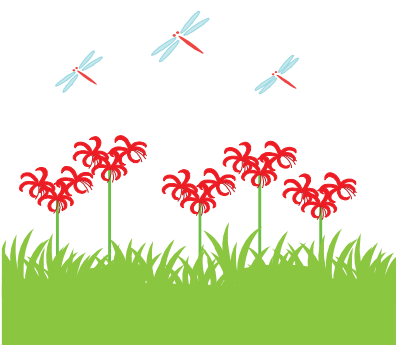


【まめちしき】

春分の日と 秋分の日は、昼と 夜の長さが ぴったり同じです。「彼岸の中日」とも言い、先祖を なつかしんで、おはかまいりを します。

春分の日は、三月二十一日ごろです。

秋分の日は、九月二十三日ごろです。



ちゅういする読み方のかん字2 学習日 月 日()

☆せんの 引いてある かん字に 読みがなを 書きましよう。

【チャレンジ】

チャレンジの もんだいは、「四字じゅくご」といいます。おずかしいので、いいの人にきいても いいですよ。



① 東西南北

とうざいなんぼく

四つの 方角の ことです。 地図には、このよ うな きこうで 書 かれて います。



② 春夏秋冬

しゅんかしゅうとう

四つの きせつの ことです。四季とも い います。



① 一心同体

いっしんどうたい

ことばの いみ ちがう 人どうしが、まる で 一人の 人のように、同 じ 気もちで いる こと。

② 一日千秋

いちじつせんしゅう

ことばの いみ 一日が 千年もの 長 さに かんじられるほ ど、まちどおしい こと。

③ 一朝一夕

いちちよういつせき

ことばの いみ ひと朝か、ひとばんの こと。たいへん みじか い 時間の こと。

④ 四方八方

しほうはっぽう

ことばの いみ あちら こちら あらゆる ところ

いえの人のしるし ↓



☆つぎの かん字に 読みがなを 書きましょう。⑥く⑧は 文づくりも しましょう。

① 上手じょうずになる。

② 下手へたになる。

③ ぶたいの 上手かみて



④ ぶたいの 下手しもて

⑤ 今日きょう

文づくりの れい

今日は、遠足に 行きました。

⑥ 今年ことし

今年は、とら年です。

⑦ 今朝けさ

今朝は、池に こおりがはっていました。

⑧ 明日あす

明日は、うんどう会です。

いえの人のしるし↓